

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

📖の数字は、教科書のページ数です。

2年 たんぽぽ

📖 35～43

- たんぽぽが、どのように仲間を増やしていくのかを書いた**説明文**です。
- 書いてあることを順序に気をつけて読み取ります。
- 1 たんぽぽは、じょうぶな長い根を持っている。
- 2 春の晴れた日に、花が咲く。花がしぼむと実が育っていく。
- 3 晴れた日に、綿毛が開き、風に吹き飛ばされる。
- 4 綿毛についている種が芽を出し、仲間を増やしていく。



1年 あめですよ

📖 26～31

- 「あめ あめ だいすき ↑ ↓ あめ あめ きらい」のように、言葉遊びの要素を持った楽しい**詩**です。
- さし絵を参考にして、お話の様子を想像しながらリズムカルに読みます。
- 雨が大好きな動物と、雨がきらいな動物を、さし絵を見ながら言おう。



4年 ヤドカリとイソギンチャク

📖 37～45

- ヤドカリとイソギンチャクの関係について書いた**説明文**です。
- 段落相互の関係を考え、内容を読み取ります。
- ？ ヤドカリはなぜ、イソギンチャクを付けているのか。
→ ヤドカリは、敵（タコ）から身を守ることができ。
- ？ ヤドカリは、どうやってイソギンチャクを付けるか。
→ イソギンチャクをはがして付ける。
- ？ イソギンチャクは何か利益があるのか。
→ いろいろな場所に移動することができる。

3年 自然のかくし絵

📖 39～47

- 動物の**保護色**（自然のかくし絵）について書いた**説明文**です。
- 虫たちが、どのように身をかくしているのかを読み取ります。
- ▽ セミやバッタ
・ 木のみきや草の色と見分けにくい色をしている。
- ▽ コノハチヨウ
・ 色や形が木の葉そっくり。
- ▽ トノサマバッタ
・ 体の色が保護色になるような場所にすんでいる。
- ▽ ゴマダラチョウの幼虫
・ 周りの色の変化につれて体の色が変わる。



6年 イースター島にはなぜ森林がないのか

📖 34～45

序 論

- モアイ像で有名なイースター島に、森林がほとんど見られない理由について述べた**説明文**です。
- それぞれの段階に書いてある内容を考え、全体を**序論・本論・結論**に分けます。
- ① イースター島は、太平洋に浮かぶ小さな島である。
- ② 現在、この島に森林はほとんど見られないが、島に残る遺跡の調査と「花粉分析」の結果、ポリネシア人たちが初めて上陸したころは、島全体が森林におおわれていたことが明らかになった。

5年 動物たちが教えてくれる海の中の暮らし

📖 32～43

- 海で暮らす動物たちの、泳ぐ速さと体の大きさの関係を調べた**説明文**です。
- 文章の**構成**を考え、**要旨**をまとめます。
- 序論 海の動物の海の中の暮らしの様子を、データを取って調査した。
- 本論 泳ぐ速さと体の大きさの関係
- 例1 ペンギンとアザラシ
- 例2 クジラ
- 例3 その他のほ乳類と鳥類
- 結論 海の動物は、それぞれの生息環境に合わせて、ちょうどよい速さを選んでいた。

